

10. 四国（地域別調査機関：四国経済連合会）

（－：回答が存在しない、＊：主だった回答等が存在しない）

| 分野 | 景気の先行き判断 | 業種・職種 | 景気の先行きに対する判断理由 |
|--------|----------|----------------------|---|
| 家計動向関連 | ◎ | 衣料品専門店（経営者） | ・今が感染拡大のピークであると考えており、将来的に新型コロナウイルス感染症が終息すれば、景気は必ず上向くと信じている。 |
| (四国) | ○ | 商店街（事務局長） | ・2月中旬頃には多くの地域で第6波のピークを迎え、それ以降徐々に新規感染者数が減少に転じていくと思う。その後再び感染が拡大するまで一旦消費は回復すると思われるが、原油価格の高騰から始まった国内の物価上昇やウクライナ情勢、米国経済の失速等、日本経済や消費にとってマイナスに働く要素が事欠かないことから予断を許さない状況が続くと思う。 |
| | ○ | 百貨店（販売促進） | ・3月頃には新型コロナウイルス新規感染者数が落ち着いてくると思う。 |
| | ○ | コンビニ（商品担当） | ・新型コロナウイルスオミクロン株の新規感染者数は増加するが、軽症者が多くピークアウトを迎えている諸外国に倣って緊急事態宣言が発出されることはないと思う。 |
| | ○ | 衣料品専門店（経営者） | ・新型コロナウイルスの感染が拡大しているが、ワクチン接種が進めば、現在の良い水準で今後も推移すると思う。 |
| | ○ | その他専門店〔酒〕（経営者） | ・春頃までに新型コロナウイルスの感染が収束すれば、花見の時期になるため景気の回復が期待できる。 |
| | ○ | 一般レストラン（経営者） | ・一時期新規感染者数が急拡大していた他国の地域でも、現在の新規感染者数は減少傾向にある。新型コロナウイルス感染のピークアウトが早く訪れて、新型コロナウイルスオミクロン株が発生しなければ、徐々に景気は上向くと予想する。 |
| | ○ | その他飲食〔ファーストフード〕（経営者） | ・まん延防止等重点措置が解除されれば、また景気は上向くと思う。 |
| | ○ | 通信会社（営業部長） | ・以前新型コロナウイルス感染症の新規感染者数が増加した際、一時的に販売数や来客数が減少したが、その後すぐに回復したため、新型コロナウイルスの消費への影響は小さいと考えている。 |
| | ○ | 通信会社（営業担当） | ・春商戦は年間において最も大きな販売機会であるため、新型コロナウイルスオミクロン株が収束していれば、売上の増加が期待できる。 |
| | ○ | 競輪競馬（マネージャー） | ・3回目のワクチン接種が進みつつあり、徐々に新型コロナウイルスに対する人々の恐怖心が薄れてくると予想されることから、少しずつ人出が増加し、消費意欲も拡大すると予想する。 |
| | □ | 商店街（代表者） | ・新型コロナウイルスの感染状況が少し好転すると思うが、不透明な部分が多く以前のように客が活発に動くかどうかは不明である。 |
| | □ | 商店街（代表者） | ・街づくりに関心を持つ複数の若いグループが共同で旧来の商店街やその周辺の空き店舗を活用し、街起こしを始める新たな動きが出てきつつある。核のない地価の高い駅周辺より、ハード整備ができて運営経費が格安な旧来型商店街の価値が更に見直されると期待している。 |
| | □ | 一般小売店〔生花〕（経営者） | ・職場で会食停止が要請されていると客から聞いたため、3回目のワクチン接種が終わるまでは、繁華街に人が戻ってこないと思う。夜の街や飲食店に客が入らないと商品が売れないので、しばらく状況は変わらない。 |
| | □ | 百貨店（企画担当） | ・新型コロナウイルスの感染が収束しない限り、景気回復は難しい。 |
| | □ | スーパー（企画担当） | ・食品の値上げは今後も何か月か続くため、特売商品の動きを活発化させて売上を引き上げることでバランスを保つという状況が続くと予測する。 |
| | □ | コンビニ（店長） | ・感染が落ち着けば一時的に景気は回復するが、同じことが今後も繰り返されると思う。 |
| | □ | コンビニ（総務） | ・新型コロナウイルスオミクロン株の状況にもよるが、状況は変わらないと思う。 |
| | □ | 家電量販店（店員） | ・今後の商品の入荷状況によっては悪化する可能性もあるが、状況は変わらないと思う。 |
| | □ | 家電量販店（副店長） | ・新型コロナウイルスの新規感染者数が増加傾向であるため、まだまだ先行きは不透明である。 |
| | □ | 乗用車販売店（従業員） | ・燃料の値上がりや新型コロナウイルスの今後の感染拡大状況が不透明であるため、予想できない。 |

| | | | |
|----------------------------|---|--------------------------|---|
| | □ | 都市型ホテル（経営者） | ・新型コロナウイルスの終わりがみえない。 |
| | □ | 旅行代理店（営業担当） | ・今後も景気が回復するとは考えにくい。 |
| | □ | タクシー運転手 | ・新型コロナウイルスオミクロン株の感染拡大の状況次第であり、先行きが不透明である。 |
| | □ | タクシー運転手 | ・新型コロナウイルスの感染状況次第であるが、すぐに収束することは期待できない。例年春は遍路客の予約が多い時期ではあるが、今の時点では全く先が読めない状況である。 |
| | □ | 通信会社（営業担当） | ・新型コロナウイルスの感染拡大の影響により、新生活シーズンではあるが客の動きは鈍くなると予想する。 |
| | ▲ | 商店街（代表者） | ・2～4月に予定している商店街のイベントはほとんどが中止予定である。大変厳しい状況が今後も続くと思う。 |
| | ▲ | スーパー（店長） | ・第6波が収束し、巣籠り消費需要の恩恵がなくなると予測する。 |
| | ▲ | スーパー（店長） | ・継続的な値上げにより買上点数の減少が予測される。 |
| | ▲ | スーパー（財務担当） | ・新型コロナウイルスの感染が収束することで、再び外食や大型商業施設へ客が戻ることを懸念している。 |
| | ▲ | 乗用車販売業（営業担当） | ・例年売上が減少する時期であることに加え、新型コロナウイルス新規感染者数が増えているため、今後は更に厳しくなると思う。 |
| | ▲ | 乗用車販売店（従業員） | ・新型コロナウイルスオミクロン株の感染拡大により稼働を停止する生産工場もあり、ますます納期が遅れる見込みである。新型車の発売効果もあり受注はまずまずだが、当面厳しい状況が続くと思う。 |
| | ▲ | 乗用車販売店（役員） | ・新型コロナウイルスオミクロン株の影響により、まん延防止等重点措置や緊急事態宣言の発出も想定されており、良くなる要素が少ない。 |
| | ▲ | その他小売 [ショッピングセンター]（副支配人） | ・新型コロナウイルスオミクロン株の収束次第であるが、新型コロナウイルス感染症発生前の水準までは戻らないと考えている。 |
| | ▲ | 通信会社（社員） | ・当県でも新型コロナウイルス新規感染者数が増加しており、身の回りでも外出等に慎重になる人が増えている。 |
| | ▲ | 通信会社（支店長） | ・新型コロナウイルスの感染拡大が今後も続く。 |
| | ▲ | 観光遊園地（職員） | ・新型コロナウイルスオミクロン株の感染拡大の影響が今後も続く。 |
| | ▲ | 美容室（経営者） | ・イベント行事が中止や延期になっているため、来客数は減少すると予想する。 |
| | ▲ | 設計事務所（所長） | ・建築費の値上がりと物流の滞りから、建設の工期が延びることが予想されるため、1年間事業を遅らせる事業者が増加している。 |
| | × | 一般小売店 [文具店]（経営者） | ・新型コロナウイルスオミクロン株の新規感染者数が急拡大しており、苦しい状態が続いている。各企業がテレワークを導入していることもあり、事務用品の購入が一段と減少傾向にあり、売上悪化の一因となっている。 |
| | × | 一般小売店 [酒]（販売担当） | ・新型コロナウイルス新規感染者数が増加し続けており、まだまだ収束の兆しがみえない。いつまでこの状況が続くのか不安で仕方がない。 |
| | × | コンビニ（店長） | ・新型コロナウイルスオミクロン株の急激な感染拡大により客が減少しており、しばらく悪化傾向が続くと予想する。 |
| | × | 衣料品専門店（経営者） | ・新型コロナウイルス感染症が落ち着いたなければ景気は戻らないと考えている。 |
| | × | 観光型旅館（経営者） | ・Go To Travelキャンペーン等の施策が再開されない限り需要回復は望めない。感染状況がかなり改善しなければ、自発的な旅行需要の復活はないと予想する。 |
| | × | 美容室（経営者） | ・新型コロナウイルスの感染拡大状況次第であるが、このままの状態が続けば3～4月の売上はかなり減少すると予想する。 |
| 企業 動向 関連 (四国) | ◎ | 輸送業（経営者） | ・3月後半から客がまた戻ってくる気配を感じる。 |
| | ○ | 農林水産業（職員） | ・例年春は客の動きが活発化する時期であり、売上は回復すると予想する。 |
| | ○ | パルプ・紙・紙加工品製造業（経理） | ・新型コロナウイルスの影響で除菌クリーナーの需要は高いが、市場への供給量も多いため売上は余り伸びていない。キッチンペーパーを量産する新設備を導入する予定であるため、売上は増加すると予想する。 |
| | ○ | 電気機械器具製造業（経営者） | ・再生可能エネルギー関連の仕事の引き合いは多くなっており、環境問題に対する世間の関心の高まりを感じる。 |

| | | | |
|------------------|---|-----------------|--|
| | ○ | 広告代理店（経営者） | ・新型コロナウイルスオミクロン株は潜伏期間が短く、感染した際の待機期間も短いため、2～3か月先の景気はやや良くなると予想する。 |
| | □ | 食料品製造業（経営者） | ・新型コロナウイルス感染者数急増により、緊急事態宣言が発出されれば、飲食業や観光業を中心に市場が冷え込む可能性があると思う。 |
| | □ | 繊維工業（経営者） | ・売上は順調に推移しているが、原材料価格が高くなっており、特に大きな割合を占める綿糸価格が高騰している。4月からは、卸価格や小売価格の改定をする予定であり、春以降の店頭での売上は厳しくなると予測する。また、新型コロナウイルスの感染状況にも左右されており、先行きは不透明である。 |
| | □ | 木材木製品製造業（営業部長） | ・ウッドショックとコンテナ不足の影響がどこまで続くか不透明である。ハウスメーカーの受注は安定しているが、材料コストは大幅にアップしており、販売価格の変更が急務である。 |
| | □ | 化学工業（所長） | ・新型コロナウイルスの影響により先行きが不透明である。また、依然として原油価格が高騰しており、高止まりが予想されることも不安要素の1つである。 |
| | □ | 一般機械器具製造業（経理担当） | ・景気は回復基調であるものの、点在する地政学的リスクに加え、世界的な半導体不足による調達環境の悪化や原材料価格の高騰、新型コロナウイルスオミクロン株感染拡大の懸念等、依然として先行きが不透明な状況である。 |
| | □ | 建設業（経営者） | ・公共、民間共に年度内は期待が持てそうにない。 |
| | □ | 輸送業（営業） | ・年度末の繁忙期を間近に控えているが、新型コロナウイルス感染症に対する3回目のワクチン接種が進み、内服薬が認可され普及する等による第6波の収束がなければ、景気回復は期待できない。一方で、輸送に事業用トラックを用いる物流事業者にとっては、燃料油価格の著しい高騰が経営を圧迫する最も深刻な問題となっており、取扱物量減少による減収減益に更なる拍車を掛ける形となっており予断を許さない状況にある。 |
| | □ | 通信業（総務担当） | ・新型コロナウイルスの新規感染者数が急増したことで、社外イベント等の開催状況の見通しが立てづらい状況になっており、先行きが不透明である。 |
| | □ | 金融業（副支店長） | ・新型コロナウイルスの感染状況が再び拡大したことによる消費者の失望感は大きく、今後、一定水準以上の収束がない限り、消費者動向の活況は見込まれず、景気回復は程遠いものと推察する。 |
| | ▲ | 鉄鋼業（総務部長） | ・新型コロナウイルスの感染者が社内で発生すれば、更に稼働人員が減少するため、今後が不安である。 |
| | ▲ | 建設業（経営者） | ・本業は例年並みの決算が可能と見込んでいるが、景況感は新型コロナウイルス次第である。賃上げによる入札加点などの制度改革が提案されているが、過去にベースアップを実施した企業は更なる上積みは難しいため、複数年で実績を考慮するなど、柔軟な対応をお願いしたいと考えている。人材確保やデジタルトランスフォーメーション推進など、今後も企業は課題山積の状況が続く。 |
| | ▲ | 輸送業（経理） | ・海上のコンテナ不足の早期改善は難しく、また新型コロナウイルスの感染拡大の影響により、出荷計画も数量減少の見込みである。 |
| | ▲ | 通信業（企画・売上管理） | ・新型コロナウイルスオミクロン株の新規感染者数が増加し、飲食店やレジャー施設が予定していた集客行事を中止せざるを得ない事態となっており、今後も厳しい状況が続くと予想する。 |
| | ▲ | 税理士事務所 | ・まん延防止等重点措置が適用されたことにより、外出する機会が減少し、景気が悪化すると思う。 |
| | × | 電気機械器具製造業（経理） | ・新型コロナウイルス第6波の収束が全くみえない状況である。緊急事態宣言の発出を予想する報道もあり、社内でも企業活動への制限が不可避であるという見方が強い。 |
| 雇用 関連 (四国) | ◎ | — | — |
| | ○ | 人材派遣会社（営業担当） | ・春先頃までは新型コロナウイルス特需が続くと想定する。 |
| | ○ | 求人情報誌製作会社（従業員） | ・異動時期に入り、求人数の増加が予想される。 |
| | ○ | 民間職業紹介機関（所長） | ・新型コロナウイルスへの対策が落ち着きをみせ、新年度からの採用活動が活発になると予想する。 |

| | | |
|---|----------------|--|
| □ | 人材派遣会社（営業） | ・年度末決算に向けて、販売促進活動を通常どおり行いつつ、状況の変化に対し機敏に対応する企業が増えている。デジタルトランスフォーメーションの活用等、業務効率化を強力で推進する企業がそのまま増加すれば、結果として景気は回復すると思う。 |
| □ | 職業安定所（求人開発） | ・新型コロナウイルスオミクロン株の爆発的な流行により、宿泊業や飲食サービス業、生活関連サービス業、娯楽業に打撃を与えると予想する。一方で、3回目のワクチン接種の準備も進んでいるため、製造業などは回復基調であり、ワクチン接種が進めば春頃には収束傾向になると思う。 |
| ▲ | 求人情報誌（営業） | ・観光業や飲食業などの業績回復の見込みが立たず、先行きが不透明である。また、今後も求人数の減少は続くと予想する。 |
| ▲ | 新聞社〔求人広告〕（担当者） | ・新型コロナウイルスの感染が拡大し、イベントなどが軒並み中止や延期になることで、今期の売上に影響が出ると予想する。 |
| ▲ | 学校〔大学〕（就職担当） | ・新型コロナウイルスの新規感染者数が急増しており、先行きが不透明である。 |
| × | 人材派遣会社（営業担当） | ・新型コロナウイルスの影響で派遣の依頼が減少している。また、求職者数の登録も一段と少なくなっており、求人とのミスマッチが多くなっている。景気の回復はしばらく難しいと考えている。 |